

ともにつくる安心のまち国分寺

コロナ禍でのイベント開催と商業振興について

森田) ベトナムのPRイベント、シンチャオ・ベトナムでの感染症対策は徹底されていたか。
市) 入場制限や消毒徹底等で防止策に努めた。
森田) この経験を活かし今後も感染予防に努め状況に対応し様々なイベント等の開催を望む。また、ベトナムとの絆は国分寺の新しい魅力となる。農業・商業振興にも繋がるので継続して注力を望む。市) 引き続き市内外の団体と連携し様々な角度から取り組んで参る。

市民投稿型・道路通報システムについて

森田) 道路の損傷や不具合をスマートフォンから簡単に投稿できる道路通報システムの試行期間中だが今後の予定は。市) 業務の効率化が図られ情報共有もでき良いツールだ。費用対効果等を検証して本導入についても検討して参る。
森田) スマホ世代の声も収集でき発展性のあるアプリなので前向きな検討を望む。今後も良いアプリ等があれば行政サービスのデジタル化は市民の利便性の向上に繋がるので導入を望む。

自由民主党市議団
森田 たかし



内藤さつき公園について

森田) 令和4年3月完成予定の内藤さつき公園は災害時の拠点となるために防災施設が設置される。工事の進捗と防災施設について問う。
市) 8月上旬から現場作業を開始した。かまどスツール、ソーラー照明灯、マンホールトイレ防災備蓄倉庫を設置する。森田) 防災会と倉庫の活用等を協議し更なる防災力向上を求める。

おたふくかぜワクチン接種も重要！助成を！

おたふくかぜのワクチン接種助成制度を！

だて) おたふくかぜは難聴、肺炎や不妊の原因となるなど後遺症が残る可能性もあり、小児科学会からも2回のワクチン接種による予防が推奨されている。しかし、任意接種のため費用が高額であり、接種率が低い。国分寺市においても他市のように費用助成を行うべきと考える。市) 多摩26市中、7市が助成を行っている。当市においても医師会と協議し、検討する。
免疫消失者への予防接種の再接種助成を！

だて) 以前も取り上げたが、小児がんなどの治療により、それまでに受けた予防接種の効果が消失してしまった方への再接種費用助成を求めたい。再接種は任意接種扱いとなり、全額自己負担で数十万円の費用がかかってしまう。市) 前回質問時は多摩地区で2市の実施であったが、2年経って12市が事業を行っている。この件についても医師会と相談し、検討する。
学校体育館の一般利用時の空調使用について
だて) 多くの学校で体育館のエアコン設置が完

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



了したが、この夏前には夜間などの一般利用時には使用できない状況があり、担当に改善を求めたがその後の状況はいかがか。
市) 既設の学校は8月中旬から、5・8・10小は9月から体育館内が28℃以上になった際の使用を認めることとした。
だて) 来年度以降も市民の安心、快適なスポーツ環境のために柔軟な対応を求める

将来を見据えた施設運用・新サービス実現を

新庁舎周辺施設/いずみプラザの今後について

丸山) 新庁舎建設に伴い、いずみプラザの1Fにある諸課が移動となる。同施設は医療・健康推進等の重要拠点との認識だが、移動に伴い生じる空きスペース活用について、現在の検討状況と行政以外の医療関係団体等による同スペースの活用等が考えられるのか市の認識を伺う。
公共施設整備推進担当部長) 活用法については情報収集・整理の段階である。同施設は保健・医療・福祉、災害医療の役割を担っており、医

療等に携わる団体による活用は総合的に効果的な判断ができる場合検討すべきと考える。
丸山) 新庁舎建設で市全体の公共スペースに大きな変動が起きる。各施設毎の位置付け・機能を明確にし、より良きものとするため関連団体にも意向・ヒアリングを行なうことを求める。
部長) 関係者の意見等を十分ヒアリングする。
電子図書サービス導入について
丸山) 昨年より提案している電子図書導入について図書館運営協議会での検討状況を伺う。

自由民主党市議団
丸山 哲平



教育部長) 答申案は現在取りまとめ中だが、導入促進を提言する方向で議論がなされている。
丸山) 導入の答申が出た後、市はどう対応するか。来年度からの導入を強く求めるがどうか。
部長) 導入経費が安くなっている傾向もあり、段階的な導入を検討して参りたい。
その他：市民サービスのデジタル化、コロナ禍におけるリモート学習のさらなる促進等を質問。

住み続けたい 安心と活力のあるまちに

【子どもの医療費助成制度のさらなる拡充を】

木島) 現在小3生までは所得制限なしでの助成だが、対象学年の拡大を求めて前定例会の一般質問でも取り上げた。その後の検討状況を伺う。
市) 近隣自治体で拡充の動きを把握している。市の対応について検討を進めている。
木島) 小4生～中3生までは、塾・部活動・受験など家庭の経済的負担も大きな時期。子どもの健やかな成長と家庭への支援として実現を。
市) 財政への影響を考慮しつつも、中学校3年

生までの拡大について、令和4年度の実施に向け検討を進めたい。
【西国分寺駅東側の周辺整備～将来の東口改札設置及び交通広場整備に向けて】
木島) まちづくりと市の財政負担の抑制のバランスが求められる。民間活力の検討も必要では。市) 地域住民や来街者のニーズに応え、駅近傍地域としてのポテンシャルを最大限に発揮できるように進めたい。そのため民間活力の導入についても検討したい。

公明党
木島 たかし



【道路通報システムのアプリ(My City Report for citizens)の試行実施について】
木島) 住民が道路の損傷や不具合を発見した場合、スマートフォンから市に投稿でき、今後の有効なツールと考える。本格導入を検討すべき市) 導入に関して検討していきたい。
※その他に、新型コロナ対策関係や、防災情報など発信のツールとしてLINEの活用を質問。

一人ひとりに寄り添った支援を！

◆ひとり親家庭支援について。問) ひとり親家庭養育費支援の現状は。市) 養育費に関するパンフレットのお渡しなど、相談窓口の周知と無料法律相談の関係機関等を紹介。問) 国や東京都は養育費確保支援事業を実施しているので、市でも事業の実施を。市) 実施している市は少数。都や他市の取組等の情報を収集し、市の支援の在り方を考えたい。◆障害者の生涯学習の推進について。問) 公民館では、2年に亘り文部科学省の実践研究事業を受託して「くぬぎカ

レッジ」を実施、全国でも注目されている。今後の方向性は。市) くぬぎカレッジで培った学びをくぬぎ教室で受け継ぎ、どのように運営を継続していくのか各教室のスタッフや関係各所と共に検討していきたい。問) くぬぎ教室の課題は。市) 対象者の障害の程度の設定、対象地域、事業実施の公民館がこれまで通りでよいのかなど課題を整理し様々研究していき、必要に応じて要綱改正も行う。問) 連携協議会の継続を。市) 福祉と教育の連携は大事、庁内や地域との

立憲・市民フォーラム
はせば 豊子



連携体制について検討したい。◆公民館のオンライン化について。問) 公民館運営審議会「新型コロナウイルス禍における公民館のあるべき姿」答申からもコロナ禍でも市民の学びの支援のためのフリーWi-Fiの全館設置と拡大を望む。市) 基本である対面とオンラインとの役割分担をしていくことが非常に大事だと思うので、環境の整備も含めて今後検討していきたい。